

【Rockland Hospital Qutab1&2】

(平成 25 年 7 月 16 日訪問)



デリー中心より南に 8km ほどいった、世界遺産の Qutub Minar の近くに所在する 100 床（現時点）の私立総合病院です。日本人学校や日本人の住む地域は遠くはないのですが、他に近い病院があるためか、日本人の患者は月に 4～5 人程度とのこと。

Rockland Hospital はこの Qutab 病院が 2004 年に最初に設立され、その後、マネサール（500 床）、ドゥワルカ（100 床）、ノイダにも系列病院を建設。現在は、この Qutab 病院に隣接した Qutab2 病院（100 床）を増築中。これにより、従来 of Qutab 病院を、Qutab1 病院と呼ぶことになっている。

増築工事中ということもあるかもしれませんが、幹線道路からのアプローチがやや狭く、駐車場も狭い印象でした。

正面を入ると広い受付、会計、待合ですが、かなり混んでいる印象です。外来患者数は、1 万人/月以上とのこと。

もともと、循環器、心臓血管外科、整形外科、腫瘍科を中心に診療を開始し、現在は、一般内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、内分泌内科、精神科、健康診断、神経科、一般外科、内視鏡外科、小児外科、眼科、耳鼻科（人工内耳）、産婦人科、小児科、皮膚科、歯科・口腔外科、泌尿器科、形成外科、消化器外科、放射線科などの診療を行って

います。

放射線科では、すべてフィリップス社製のCTスキャン、MRI、マンモグラフィー、超音波装置があります。

First Floor の手術室は中央手術室に2室、離れて小手術用が1室。腎移植手術も4~5件施行されているそうです。ICUは、surgical ICU (8~9床)と、medical ICU (10~12床)があり、透析室(透析機5~6台稼働)もここにありません。

分娩室は1室。25~30分産/月。NICU (5床)が併設されています。

救急外来には、救急車が3台(2台はバンに近い)。救急部長のDr. Navneet SinghはこれまでSOS internationalの医師やFortis病院(Vasant Kunj)の救急部長を歴任しているそうです。犬などにかまれた場合の狂犬病のワクチンおよび狂犬病免疫グロブリン(RIG)が常備され、RIGはインド製かドイツ製を使用しているとのこと。

院内の薬局には、オセタミビルなどの抗インフルエンザウイルス薬の在庫はありませんでした。

Second Floor より上は入院病床フロアで、入院室料は、個室(Delux:テレビ、冷蔵庫、トイレ付:6室)がRs.6,800/日、Deluxより狭い個室(Single:テレビ、冷蔵庫、トイレ付:10室)がRs.5,850/日、二人部屋(テレビ、トイレ付。冷蔵庫は希望に応じる)がRs.3,900/日、三人部屋(共用テレビ1台)、五人部屋(共用テレビ1台)がRs. 1,950/日だそうです。

診療時間:月曜日~土曜日(医師により診察曜日、時間は異なります)

(情報はすべて訪問時現在のものです)

(病院住所) B33 34 Qutab Institutional Area, New Delhi 110016

(電話) +91-11-4766-7100 to 499, 4122-2222

(ウェブページ) <http://www.rocklandhospital.net/>



現在、Qutab1の病室も新たに増築されるQutab2の新しい病室に合わせ、順次改装中であるとのこと。写真は改装が終わったQutab1の二人部屋。